

開倫塾日本語学校

理事長・校長 林明夫

1. 新入学生の皆様、ようこそ日本に、そして、栃木県足利市においでくださいました。日本最古の学校のある街、学問の街、栃木県足利市においでくださいました。開倫塾日本語学校においでくださいました。心から歓迎いたします。

2. (1) 開倫塾日本語学校では、留学生の皆様、「日本語によるコミュニケーション能力の向上」を目指します

「日本語の 4 技能」、つまり、

- ①「日本語を読む力」、
- ②「日本語を聞く力」、
- ③「日本語を話す力」、
- ④「日本語を書く力」、



このポイントから、できるだけ、わかりやすく、ていねい、親切、具体的にお教えいたします。

(2) どうか安心して、じっくり、ゆっくり、開倫塾日本語学校で、「日本語の 4 技能」を、確実に確実に、学んでください。

(3) ゆっくりでいいですから、一つ一つ、確実に、「日本語の 4 技能」を開倫塾日本語学校で身に着けましょう。そして、「学んだことを、自分のことばでいえる (表現・説明できる)」ことを目指してください。



3. 日本語の勉強には、一度学んだことを何回も学び直す「復習」が最も大切です。

(1) その日に学んだことは、その日のうちに「復習」。何十回も、何百回も、大きな声を出して、正確に、スラスラよく読めるようになるまで、「発音練習」。その日に学んだことはその日に全部覚えるまでにしましょう。(暗唱)。

(2) その日に学んだことは、書き順も含め、正確に、美しい文字で書けるように「書き取り練習」をいたしましょう。できれば、何も見ないで書けるまでにいたしましょう(暗記)。

○毎日、教科書の 1 ページから、学んだところまで、「発音練習」をしてから、その日の「授業」に臨むと、新しく学ぶ内容を理解するのに役立ちます。「教科書をスミからスミまで覚える」のにも役立ちます。

(3) このようにして、「学んだことを自分のことばでいえる (表現・説明できる)」ようにいたしましょう。

4. 開倫塾日本語学校の特徴は何か。

(1) 日本最古の学校足利学校のある街で、足利市の様々な活動に参加することを通して、日本の文化伝統を味わい、身に着けることができます。



○例えば、毎年、8月第1土曜日には、「足利大花火大会」があります。「足利花火音頭」の練習会などを通して日本のお祭りに参加いたしましょう。

(2) 「足利は5Sの街」です。開倫塾日本語学校でも「5S」活動を紹介しています。日本の企業団体の多くで取り入れられている「5S」を通して、日本での「仕事の仕方」に慣れ親しみ、身に着けましょう。



(3) 開倫塾日本語学校では、開倫ユネスコ協会の一部門として、ユネスコ活動が盛んです。「戦争は心の中で起きるものであるから、心の中に平和の砦を築かなければならない」という、ユネスコ憲章の精神を大切に、様々な活動を開倫塾日本語学校でもしています。

○開倫ユネスコ協会の活動にも是非ご参加ください。

5. (1) 開倫塾日本語学校では、日本語能力検定の合格のため、全力でお教えします。是非、この場にいらっしゃるすべての留学生の皆様は、卒業式までに、日本語能力検定試験3級以上に合格できるよう頑張りましょう。



(2) そして、日本で、また、母国、世界で、「多様な選択肢のある人生を歩みましょう」。さらには、「正常に機能する社会の形成に貢献」いたしましょう。

(3) ここにいらっしゃる皆様は、開倫塾日本語学校の大切な留学生です。本日もご臨席の皆様におかれましては、留学生に対するご理解、ご支援、ご指導を、心からお願いいたします。

2026年5月26日9時30分～